

## 安心安全な地域社会づくりへ尽力

### 第55回 茨城県更生保護大会

11月9日（水）、茨城県立県民文化センターにおいて、第55回茨城県更生保護大会が開催されました。

本大会において、日頃の功績が認められた功労者の方々へ顕彰が行われ、本市からは、右記の17人の保護司会、更生保護女性会の皆さんが表彰されました。

保護司会、更生保護女性会の皆さんには、犯罪や非行のない安心安全な地域社会を築くため、犯罪防止活動や社会を明るくする運動などの取り組みにご尽力いただいています。



法務大臣表彰を受けた石川恭二さん（右から3人目）

### ◆表彰された方々（順不同、敬称略）

法務大臣表彰	石川恭二
全国保護司連盟理事長表彰	阿部 剛 茂木要一
関東地方更生保護委員会 委員長表彰（保護司）	菅谷京子
関東地方保護司連盟会長表 彰	中田邦雄 茂木 功
水戸保護観察所長表彰	中田邦雄 茂木 功
水戸保護観察所長感謝状 （内助功労）	茂木要一保護司令夫人 茂木れい子
水戸保護観察所長感謝状 （更生保護女性会員）	河野あや子
茨城県保護司会連合会会長 表彰	高野幸男 宮内智子
茨城県保護司会連合会会長 感謝状（更生保護女性会員）	市村静江 岡里静江 高崎敏子
茨城県更生保護女性連盟会 長表彰（更生保護女性会員）	高柳文子 千ヶ崎美智子 中田美代子 藤崎登美子

## 「人権」について考えました

### 北浦小学校で人権教室を実施

12月8日（木）、北浦小学校において、人権教室が実施されました。本市の人権擁護委員が講師となり、児童たちに紙芝居やDVDの鑑賞を通して、「思いやりの心」について話し合いました。

差別や偏見のない社会は市民全員の願いです。相手を認め、尊重する気持ちを大切に育みながら、子どもたちが明るく元気に成長していくように、これからも地域全体で「人権」について理解を深めることが大切です。



### 「人権メッセージ」で最優秀賞受賞

茨城県人権啓発推進センターが募集した平成28年度人権メッセージにおいて、内山里美さん（井貝）が一般部門で最優秀賞を受賞しました。

内山さんは、「自分たちが住んでいる地域にはさまざまな人が住んでいて、全ての人が地域社会を担う一員として生きていければと思います。自分が生まれ育ち、住み慣れた場所で、皆が自分らしく暮らしている社会になってほしいという思いで、メッセージを書きました」と話しています。



12月3日に行われた表彰式の様子

### ■内山さんの「人権メッセージ」を紹介します

探してみよう。君の周りにいないかな？小さい子、若い人、おとしより、男の人、女の人、日本人、外国人の人。気づいてみよう。何かに困っている人。さびしそうな人。気づく事が、出来たら、もう少しだね。何をすればいいのかわからない時は、話しかけてみよう。

「どうしたの？」怖いのは、無視。もっと怖いのは、無関心。自分と違って、一人一人懸命に生きている。皆がいる街に私も住んでいる。

## 第2回トレーニング・栄養講習会

### 茨城国体に向けた選手強化事業

12月17日(土)と18日(日)、麻生運動場体育館において、「茨城国体に向けた選手強化事業」第2回トレーニング・栄養講習会が開催されました。

ハンドボール競技とバスケットボール競技の小中学生を対象に行い、ウォーミングアップの方法や股関節の使い方、また、五大栄養素を網羅した食事を取ることの大切さを学びました。

今回学んだことを日々の練習や生活に生かし、継続してトレーニングしたり、栄養について考える時間が増えていくことで、茨城国体や東京オリンピックに出場する選手を輩出したり、生涯にわたってスポーツに親しむことのできる市民が増えることを期待しています。



## ストレスをためないコミュニケーション

### ～自分も相手も大切にできる話し方～

12月20日(火)、北浦保健センターにおいて、アスク・ヒューマン・ケアの中野満知子氏を講師に招き、誠実・率直・対等・自己責任を柱とするコミュニケーション「アサーティブ」についての講演会が開催され、77人が参加しました。

ドクカン(攻撃的)・オロロ(受身的)・ネッチー(作作的)というコミュニケーションパターンについての振り返りやお隣さんとの演習、実例を交えながらの活気ある講演でした。参加者からは、「1日1回、プラスのメッセージを伝えようという言葉が印象に残った」などの感想があり、有意義なものとなりました。

## 昨冬も豊漁 霞ヶ浦・北浦のワカサギ漁

### 歳末漁師市 ～漁師直売会～

霞ヶ浦と北浦の名産であるワカサギをはじめ、鯉やシラオなどの直売会が、12月27日(火)と28日(水)の2日間、道の駅たまつくりで開催されました。

漁師が直接販売しているため、市場の2割から3割安の価格で提供されたほか、鯉こくなどが振る舞われたこともあって、親子連れなど大勢の来場者で賑わいました。

霞ヶ浦・北浦では昨冬も豊漁だったので、12月31日までトロール漁「寒曳き」が行われました。



## 麻生高生徒が地域清掃ボランティア

### 地域貢献活動の推進

12月26日(月)、麻生高校において、生徒と教職員の約300人が学校周辺の清掃ボランティアを行いました。

この活動は10数年前から生徒会の恒例行事になっており、生徒たちのボランティア精神を養うとともに、学校内外の美化活動に貢献する趣旨で実施しているものです。

生徒たちは部活動などのグループに分かれ、学校周辺から霞ヶ浦堤防付近までの広い範囲で、ごみ拾いを行いました。集まったごみは軽トラック3台分。バレー部キャプテンの2年 寺崎彩夏さんは、「意外にもごみが多かった。自分たちが住んでいるまちなので、これからも進んでいきたい」と話していました。

## 平成 29 年行方市書き初め大会

1月4日（水）、新春の恒例行事「平成 29 年行方市書き初め大会」が、北浦公民館で開催されました。

参加した市内の小学生 71 人は、市内の書道の先生 8 人から丁寧な指導を受け、手本を見ながら力強く伸び伸びと筆を走らせていました。

参加人数と学年ごとの題目は次のとおりです。

1年	2年	3年	4年	5年	6年
12人	13人	19人	16人	7人	4人
てまり	とり年	ふじの山	正月の空	美しい天地	初空の富士



## 軟式野球後期大会

11月6日（日）・11月13日（日）玉造浜野球場

【優勝】チェリー【準優勝】フレンズ

## 行方地区弓道大会

12月4日（日）麻生運動場弓道場

### ■団体

【優勝】

佐藤至学（玉造）・篠塚直美（潮来）・白鳥恵美子（潮来）

### ■射込

【優勝】額賀陽平（麻生）【準優勝】河須崎 恒（麻生）

【第3位】佐藤至学（玉造）

### ■金的 額賀陽平（麻生）・甲 洋子（潮来）

### ■10点賞 深沢辰五郎（麻生）・額賀陽平（麻生）

## 第 10 回行方杯中学生ソフトテニス大会

12月10日（土）玉造運動場テニスコートほか

### ■男子の部

【優勝】旭中学校 【準優勝】日の出中学校

### ■女子の部

【優勝】神栖第四中学校【準優勝】玉造中学校



## 地域防災への気持ちを新たに

平成 29 年行方市消防出初式

新春恒例の行方市消防出初式が、1月7日（土）、麻生運動場体育館で行われ、消防団員や消防署員約 500 人が参加しました。

式典では、市長あいさつと団長訓辞の後に服装点検を行い、参加者一人一人が地域の防火・防災への気持ちを新たにしました。併せて、永年勤続の消防団員表彰なども行われました。

式典後は、消防車両 27 台が天王崎公園の霞ヶ浦湖畔へ移動し、サイレンの合図と共に霞ヶ浦に向かって一斉放水しました。

## 第 11 回行方市長杯卓球大会

12月10日(土) 麻生運動場体育館

### ■団体戦

男子【優勝】潮来第二中学校【第4位】玉造中学校

女子【優勝】牛堀中学校【第4位】麻生中学校

### ■シングルス

男子【優勝】高柳真洋(旭中学校)

女子【優勝】水貝莉子(牛堀中学校)

## 第 11 回行方市混合バレーボール大会

12月11日(日) 麻生運動場体育館

【優勝】Lovers

【準優勝】フレンズ♀♂Z

【第3位】ヴォイス



## 行方市民インディアカ大会

12月11日(日) 北浦運動場体育館

【優勝】キャンディーズ(銚田市)

【第4位】ピンキーズB(行方市)

## 親善弓道大会

12月18日(日) 麻生運動場弓道場

### ■団体

【優勝】

深沢辰五郎(麻生)・額賀陽平(麻生)・久保喜雄(麻生)

### ■射詰

【優勝】柳町照夫(麻生)

### ■射込

【優勝】額賀陽平(麻生)

【準優勝】久保喜雄(麻生)

【第3位】佐藤至学(玉造)

■金の 中澤侯晴(玉造)

■10点賞 中澤侯晴(玉造) 額賀陽平(麻生)

## 行方市スポーツ少年団を紹介します！ ★第10回★

### 麻生ファイターズ ～ バレーボール ～



#### ◆活動日

火曜日 18:30～20:30 麻生小学校体育館

金曜日 18:30～20:30 麻生小学校体育館

土または日曜日 8:30～12:00 麻生小学校体育館

◆問い合わせ 市村哲雄 ☎090-2319-3750

麻生ファイターズの特長は、「共力(きょうりょく)・共動(きょうどう)・共感(きょうかん)」をモットーにしているところです。

スポーツ少年団活動は、「勝って優勝する」「1番になる」のが目的ではありません。皆さんが大きくなって大人になるまでには、うれしいことや楽しいことがたくさんありますが、それと同じくらい、つらいことや苦しいことがあります。優勝は最後の結果であって、大事なのは、それに負けない、耐えることのできる強い体・強い心をスポーツを通じて作っていくことです。

また、バレーボールのようなチームスポーツは、友だちを大切に、みんなで共に努力するということを学びます。

現在は、6年生6人、4年生6人、3年生1人の13人で活動しています。

皆さんも、ちょっとバレーボールがやってみたいなど思ったら練習を見に来てください。待っています。